

様式第 1 4 号（第 5 条関係）

令和 7 年 4 月 1 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市飛島 5 9 2 3 - 1		
協 議 会 名	飛島自治振興会		
協 議 会 長 名	会長	山本吉太郎	
まちづくり計画策定状況： ☒ 策定済み ☐ 未策定			

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 1,750,000 円

〔内訳〕 (単位：円)

活動N o (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	島内交通	○	1,170,000
2	デイサービス		300,000
3	ごんせい飛島観光事業		150,000
4	鳥獣害対策		130,000
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第 1 5 号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第 1 6 号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	1
活動名	島内交通

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	公共交通機関のない飛島において、島民の移動手段を確保することは生活上最も重要な役割である。島内の移動や荷物の運搬などは、島民に限らず帰省者にも必要とされている。安全・安心が確保された島内交通事業により、島民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。
【効果】	島民の交通手段となることで、買い物や通院などに安心して通うことができる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

飛島島内道路

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 7 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 3 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 4 人（イ）

○団体：（団体名）飛島自治振興会，（団体名）集落支援員

（団体名）一社）飛島学園，（団体名）

5 実施内容

1日6回の定期船の寄港に合わせて、島民の搬送、荷物の運搬にあたる。
 担当者は、定期船の寄港のたびに、前後30分程度島内交通業務のため島内に待機する。

6 予算額

1,170,000 円（うち交付金分 1,170,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	1
活動名	島内交通

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	1,170,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	1,170,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	1,126,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	44,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	1,170,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50, 000	10, 000円×5回
送迎手当	1, 126, 000	(単価1000円×3回/日×365日) + (加算500円×62日)
計	1, 126, 000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	44,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	2
活動名	デイサービス

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	高齢者の定期的な集いの場を提供し、ひきこもりの防止を行うとともに、身体機能の維持・向上を目的としたリハビリを行う。
【効果】	高齢者のひきこもりを防止し、身体機能の維持・向上等の介護予防の促進を図り、健康を維持することが期待できる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
 （計画期間 年 年中 年目）

3 実施場所

旧飛島幼稚園

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 17 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 7 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 10 人（イ）

○団 体： （団体名） 飛島婦人会 ， （団体名） 集落支援員
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

毎週水曜日の午前中に集まり（車による送迎）バイタルチェックや身体機能の維持・向上を目的としたリハビリ運動を行い、島民同士の交流を促進するサロンを開催する。

6 予算額

320,000 円（うち交付金分 300,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	2
活動名	デイサービス

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	300,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	20,000	
自主財源	20,000	報償費へ充当
計	320,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	320,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	0	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	320,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50, 000	10, 000円×5回
担当者報償費 (リハビリ指導)	240, 000	2, 000円×3人×40週
送迎手当	80, 000	2, 000円×40週
計	320, 000	

旅費

[illegible]

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	0	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5, 040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5, 040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	3
活動名	ごんせい飛島観光事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	飛島には約600本のやぶ椿が自生していると言われており、その椿にかかわる島の文化や景観、椿関連商品が笠岡ブランドとして認定されている。椿や島内の景観を整備を推進することで、飛島を訪れるリピーターを増やすことを目的とする。
【効果】	椿や島内の景観を整備を推進することで、飛島を訪れるリピーターを増やし、持続可能な島民との交流や関係を深めることが期待できる。また、伝統的な椿事業を守り続けることに繋がる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

飛島全域、飛島つばき研究所、まちづくり協議会事務所

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 20 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 3 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 17 人（イ）

○団 体： （団体名） 飛島自治振興会 ， （団体名） 飛島ガーディアンプロジェクト
（団体名） 集落支援員 ， （団体名） 一社）飛島学園

5 実施内容

椿油の生産・販売
島内の環境整備

6 予算額

150,000 円（うち交付金分 150,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	3
活動名	ごんせい飛島観光事業

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	150,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	150,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	60,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	90,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	150,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50, 000	10, 000円×5回
草刈り謝礼	60, 000	3, 000円 (750円×4時間) ×20人
計	60, 000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	90,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	4
活動名	鳥獣害対策

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	イノシシ被害を抑えるため、地域組織立ち上げの為に準備を進める。
【効果】	くくり罠が外れていないか管理することで、捕獲率が向上する。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
(計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

飛島島内

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 14 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 2 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 12 人（イ）

○団体： （団体名） 飛島自治振興会 ， （団体名） 一社）飛島学園
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

定期的に猟友会の指導のもと、地域組織の立ち上げ準備と島民のスキル向上を目的とした講習をおこなう。

6 予算額

130,000 円（うち交付金分 130,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	4
活動名	鳥獣害対策

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	130,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	130,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	90,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	20,000	〃
需用費	20,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	130,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
見回り手当	40,000	見回り（くくり罫点検・確認・報告）処分対応 200円/回×200日
講師謝礼	50,000	5,000円×5回×2人（実技講習）
計	90,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
講師旅費	20,000	2,040円×5回×2人 (定期船代)
計	20,000	

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	20,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。